

TEL 東京エレクトロン宮城 株式会社

立地企業レポート ③



世界一の半導体製造装置工場を目指して、地元宮城から世界へ挑戦し続けます

半導体製造装置メーカーである東京エレクトロン宮城株式会社は、2011年に大和町の本社工場で操業を開始しました。

宮城県に立地した理由は、高い技術力を有した企業群があること、東北大學をはじめ多くの大学などとの産学連携が可能であるためです。半導体製造装置はさまざまな技術の粋を集めた精密機械であるため、それぞれの専門分野で高い技術力を持った企業が多いということは大変魅力的です。また東北大學は、半導体に関する研究に取り組む有数の大学であり、これまでにも当社と数多くの共同研究開発を行っています。その共同研究によって開発された技術を用いた装置は、当社の次世代の主力製品になります。また、東北地域の大学・高専から多くの優秀な理工系の人材が輩出されており、採用の面でも良い環境だと考えています。

加えて、宮城県には東北最大の都市である仙台市があります。大

都市でありながら自然が近く、気軽にレジャーを楽しむことができます。高速道路などのインフラも整備されており、関東圏、東北圏両方からのアクセスも良好で、社員も素晴らしい住環境の中で生活しています。宮城県や大和町および地域の方々から、当社の事業活動に対しさまざまなサポートをしていただいていることも大変有難く感じております。

日本のものづくり力の強みを結集し、価値の高い技術・サービスを宮城から世界に提供することで地域の発展に貢献していくよう努めてまいります。



▲エッチング装置



株式会社 サワ

立地企業レポート ④



高品質、高精度の金属加工技術で「日本一のモノづくり集団を目指す」

株式会社サワは、2023年4月に操業100周年を迎えた半導体製造装置部品メーカーです。

創業当初は、独自に考案した織機の製造・販売・修理を行うことからスタートしました。

2011年から宮城県東松島市に進出し、現在では4つの工場で半導体製造装置に必要な金属部品の加工及び搬送治具の組み立てを行っております。また、昨今の半導体需要の増加に対応すべく、新たに第5工場を建設中であり更なる供給能力の増加に努めています。

半導体は常に進化を求めており、それを製造するお客様の製造装置もより高精度、高品質が求められております。私たちは、精密加工技術の分野で培ってきた多様な技術・豊富な経験・幅広いノウハウを融合しお客様が求める問題解決に向け取り組んでおります。

宮城県東松島市は、主要客先であります東京エレクトロン様との距離も近く交通の利便性もよいため、納品もスムーズに行う事ができることや、様々なサプライヤー様も宮城県内で構成すること

ができます。必要なインフラも整備されており、高等技術専門校や工業高校、大学も近隣にあり毎年、優秀な人材が確保できることも魅力の一つです。

その他にも2021年(令和3年)より地域密着の企業を目指しており、コバルトーレ女川のユニフォームスポンサー・就業支援パートナーとなり現在選手9名を雇用しております。

今後も宮城県内にてさらに工場を拡大していく予定がありより一層地域と密着しながらお客様満足度と従業員満足度の2つを得るためにこれからも努力していく所存です。

